

基幹教育機構

2019(平成31)年4月に誕生した基幹教育機構は、専属の教職員を配置し、教養教育の充実を図ることを主要な目的とした新しい組織である。円滑な運営を行うため、「語学」「情報」「キャリア」「日本語」「教養」の5つの教育部会を置き、各部会は関連科目における担当教員の配置、非常勤教員との連携、教材の開発などに取り組む。前身にあたる‘教養教育機構’は、部会の取りまとめを主な役割としていたが、本機構は、それに加え、学生の「主体的な学び」の実現を目標に掲げ、初年次教育の展開や学園の建学の精神である「全人教育」を実践する自校教育の実施など、学部・学科専門教育以外の全学的教育プログラムの導入も推進する。



■ 語学教育部会

Students at OIU are encouraged to broaden their international experience by studying a foreign language. The Language Education Section (LES) manages the foreign language study courses and assures a high standard of teaching. All the LES teachers have many years of experience and use the latest learning technology in the classroom. LES organizes various extra-curricular activities for OIU students where they can use their language skills.

大阪国際大学では、学生に外国語を学ぶことによって国際的経験を広げるよう指導している。語学教育部会(LES)は外国語科目を管理し、高い水準の教育を保証。すべての語学教員は長い経験があり最新の教育方法で授業を行い、さらに学生が持つ語学能力をより良く活かせるように様々な課外活動を提供している。

■ 情報教育部会

情報基礎教育を学ぶ学生の環境を整えるのが本部会の役割。各学部・学科に設けられている情報関連科目の円滑な実施のために、シラバス作成から教材の選定、学内のPCやネットワーク環境を整備し、また刻々と変化する社会での情報活用状況を見据え、常に最新の学習環境を整えている。「コンピュータ基礎演習」「コンピュータ会計」「情報学入門」など多岐にわたる科目の実施を支えている。

■ キャリア教育部会

キャリア教育部会は学生が大学、短大卒業後、社会を担う一員として自立するための能力・資質を養うべく、実践的な学びの場を提供している。学部学科の教員とキャリアサポートセンターの教員の協業の下、「キャリア基礎」「キャリアデザイン」「インターンシップ」「サービスマーケティング」といった科目の方針を定め、コンセプトの企画、教材開発、具体的な運営管理、担当する教員育成等を担っている。

■ 日本語教育部会

日本語教育部会は留学生の日本語に関する教育全般を取り扱う組織として、全学部共通の基礎教育科目(「日本語I ab」～「日本語V ab」)のカリキュラム作成や教材選定を行い、専門分野を学ぶ際に必要な日本語能力修得のための支援を行っている。また、年々、日本での就職を希望する留学生が増加していることから、日本語能力試験対策講座、BJTビジネス日本語能力テスト対策講座を実施し、資格取得を支援している。

■ 教養教育部会

学生たちが、より広く深い教養を備え、人として生きる力を育む学問は、教養系科目群で学べる。これら科目の教学運営を行っているのが、教養教育部会である。人文・社会科学分野の「社会学」、自然科学分野の「人間と科学」、国際理解分野の「現代の国際社会」、現代社会の基礎理解に資する「女性学入門」といった科目群を取り扱い、また大学の共通専門科目群中のビジネス関連科目も所管する。